

全般概要

アーカンソー州



ARKANSAS
INC

2 | アーカンソー州概要



起業家の機会分担
ランキング



1945年から
バランスのとれた
予算を実現



2015年,2017年,2019年,
2021年,2022年,2023年に
所得税減税に調印



製造業雇用率ランキング

FORTUNE 500 企業の故郷アーカンソー州



5位 移住先として国内移住者の最も多い州
情報源: 2023米国内移住レポート

2位 全米生活費指数ランキング
情報源: C2er

11位 全米労働組合加入率低ランキング
情報源: Unionstats

7位 全米生活の質ランキング
情報源: U.S. News



州内の海外企業

情報源: Global Business Alliance, 2022

飲食製造業

アーカンソー州には、世界最大級の食品会社Tyson Foodsをはじめとして、Cargil ConAgra Brands、Frito-Lay、Gerber、Kraft/Heinz、Land O'Frost、Nestle、Pilgrim's Pride、Pinnacle Foods、Riceland Foods、Simmons Foodなど、たくさんの食品製造企業があります。

- #1米生産
- #2鶏肉と卵生産
- #3ナマズ生産（食品サイズ）
- #3綿花、綿の種生産
- #3設備全般生産

企業:



航空宇宙・防衛

アーカンソー州には150以上の航空宇宙および防衛関連企業の拠点があり、本州は企業の成功のため、非常に競争力の高い環境を提供しています。航空宇宙業はアーカンソー州の主要な輸出産業です。

企業:



流通およびロジスティクス

米国中央部という立地と包括的な輸送インフラを考えると、アーカンソー州に発展を遂げている大規模な流通、ロジスティクスサービスセクターがあるのも納得でしょう。

年間収益をもとにフォーチュン誌が作成した米国内の大手企業1,000社のリストのうち、JB Hunt Transport Services、Arc Best Internationalという2つの輸送・運送会社がアーカンソー州に拠点を構えています。

企業:



紙・木材製品

アーカンソー州には、木材を産出する森林が1,890万エーカー以上あり、アーカンソー州の木材生産量は米国南部第2位、国内第4位です。州内の森林の内訳は、オーク・ヒッコリー（39%）、パイン（33%）、低地広葉樹（16%）、オーク・パイン（10%）、およびヒマラヤスギ（2%）

企業:



コーポレートおよび共有サービス

アーカンソー州には、世界最大の小売業者であるWalmart社に加え、フォーチュン誌が選ぶ米国大手企業1000社のうち5社が拠点を構えています。小売、輸送、食品加工、石油業界である大手企業のアーカンソー州経済は、労働力と同じく幅広い多様性があります。アーカンソー州は、本社業務の設立あるいは移転を検討している企業に対して、最適なビジネス環境をご用意しております。

企業:



銃器および弾薬

アーカンソー州は銃器および弾薬産業を視野に入れています。アーカンソー州の銃器および弾薬産業は、製造業から販売・流通業に至るまで多岐にわたっています。アーカンソー州はスタートアップ、拡大、移転を検討している銃器・弾薬企業を支援します。アーカンソー州は銃器と弾薬産業において全米で4番目に経済的な生産力が高い地域企業です。(NSSF, 2023年)

企業:



技術

アーカンソー州にはFinTechライフサイエンス、サプライチェーン、サイバー・セキュリティ等のアクセラレータープログラムがあります。

コンウェイ市に本社を構えるAcxiomは、世界で最大かつ最も洗練されたビジネス分析およびマーケティングデータベース開発企業であり、8,000人以上の州民を雇用しています。

Fidelity Information Services (FIS) 社も世界トップクラスの銀行業界向け技術プロバイダーの1つであり、金融市場向けに幅広く包括的なソリューションを提供し、重要な事業を展開しています。

企業:



鉄鋼業

アーカンソー州の鉄鋼業は、2022年末時点で36,632人以上の雇用があり(CMS調べ)、今後数年間でさらに増加する見込みです。実際、2009年以降鉄鋼業関連で州内の雇用が38%増加しています。アーカンソー州ミシシッピー郡は、米国最大の鉄鋼生産地の1つです。

企業:



運送機器製造業

アーカンソー州には豊富な労働力、事業運営コストの低さがあり、米国の主要市場に隣接しているため、多くのグローバル運送機器製造企業がアーカンソー州内に拠点を置いています。

企業:



アドバンテージ・アーカンソー

- 所得税控除
- 新規雇用従業員給与の1~4%
- 5年間の控除 (9年間の繰り越し)

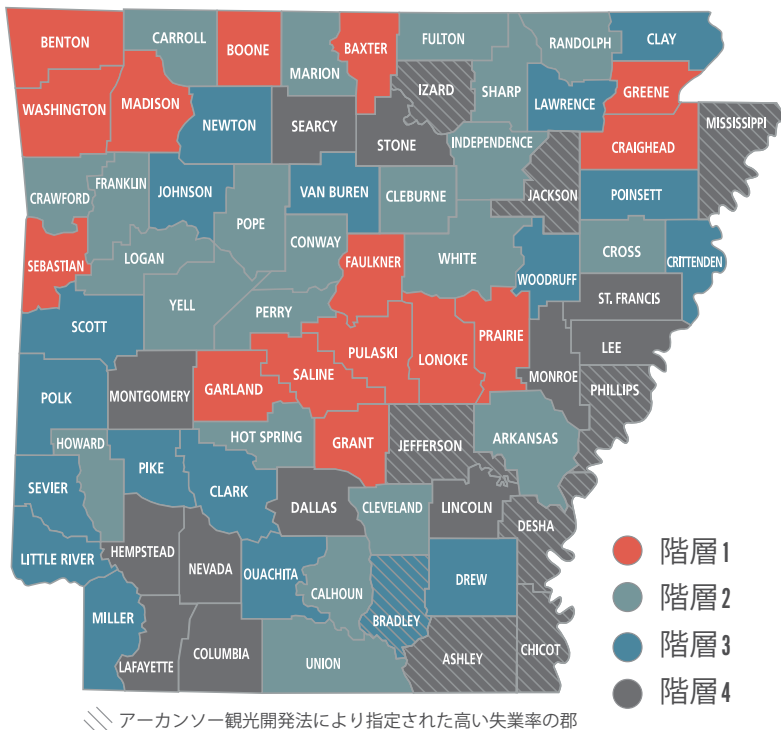
アーク・プラス

- 所得税控除
- 初期投資額の10%
- 9年間の繰り越し

クリエイトリバート (払い戻し制度)

- 現金払い
- 新規雇用従業員給与の3.9~5%
- 1~10年の控除

アーカンソー州インセンティブ階層マップ-2023年7月1日から有効



インフラの支援

- ✓ インフラコストの削減
- ✓ 州およびフェデラルファンド
- ✓ 必要性和デュエリジェンスに基づく

税金の還付

- ✓ 消費税および使用税の払い戻し
- ✓ 全額返金は対象支出の1%未満
- ✓ 4年間の控除

カスタマイズされたトレーニング

- ✓ 対象コストの償還
- ✓ オンサイトおよびオフサイトトレーニング
- ✓ ニーズに合わせてカスタマイズ

株式投資税額控除

- ✓ 投資家に付与される移転可能所得税額控除
- ✓ 投資額の33%
- ✓ 技術ベースの新しい高賃金ビジネスへの投資誘致のために使用



研究開発税控除

- ✓ 社内研究開発=対象費用の20%
- ✓ 大学ベースの研究開発=対象費用の33%
- ✓ 連邦研究開発税額控除の資格が必要

資産税減額

- ✓ 市や郡で総可および提供されています
- ✓ 最大65%減額
- ✓ 減額期間=債券発行期間

その他のインセンティブ

- リサイクル用装置税額控除
- 観光税額控除
- 初期段階知識ベース事業に対するプログラム
- 授業料の返還税額控除

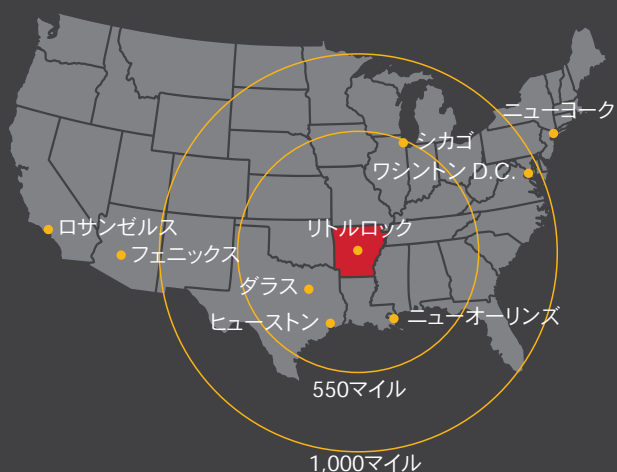
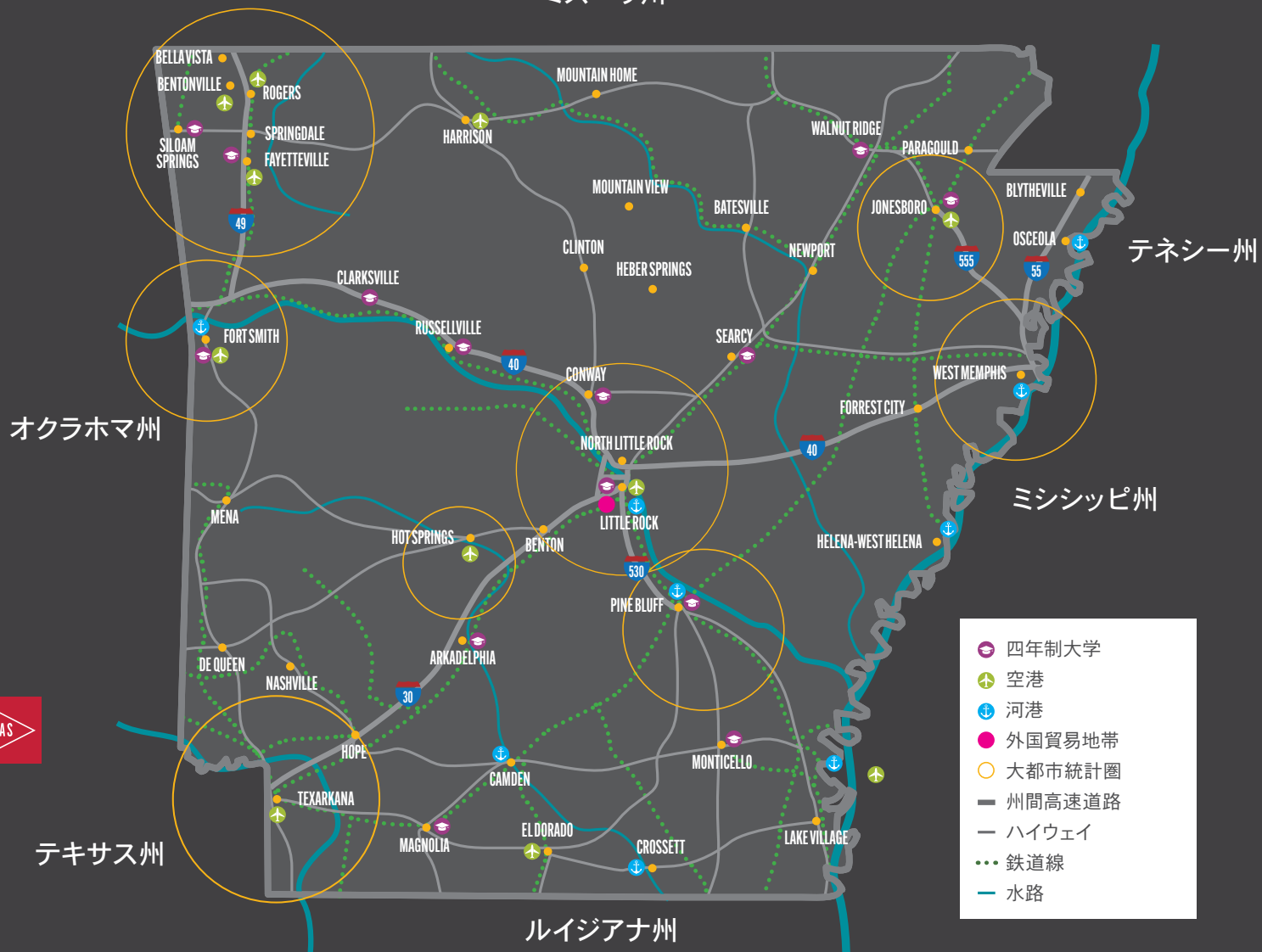
	アドバンテージ・アーカンソー		税金の還付		クリエイトリバート (払い戻し制度)		アーク・プラス	
	最低支給総額	利益* (給与の%)	最低投資額	最低支給総額	利益 (給与の%)	最低投資額	最低支給総額	最低支給総額 (利益+投資の10%)
階層1	12万5,000ドル	1%	50万ドル	200万ドル	3.9%	500万ドル	200万ドル	
階層2	10万ドル	2%	40万ドル	175万ドル	4.25%	375万ドル	150万ドル	
階層3	75万ドル	3%	30万ドル	150万ドル	4.5%	300万ドル	120万ドル	
階層4	5万ドル	4%	20万ドル	125万ドル	5%	200万ドル	80万ドル	

インセンティブプログラムの適用条件を満たす最低平均時給は15.40ドルです。

* 新規従業員の平均時給が州または郡の平均賃金のいずれか低い方の125%を超える場合、資格のある企業は給与1%の追加税額控除を受けるものとします。

6 | インフラと輸送網

ミズーリ州



航行可能な水路

1,000マイル



一級鉄道

2,542マイル



州および米国ハイウェイ

16,418マイル



公共用飛行場

約100



ヒュー・マクドナルド
商務長官
501-682-7351
hugh.mcdonald@arkansas.gov



クリント・オニール
専務取締役長官
501-682-7350
coneal@arkansasedc.com



オリビア・ウォマック
事業開発ディレクター
501.682.5275
l.olivia.womack@arkansasedc.com

事業開発チーム

ベサニー・ダンカン
事業開発コーディネーター
501-516-5090
bethany.duncan@arkansasedc.com

レイヴン・ジョンソン
プロジェクトマネージャー
501-682-8695
raven.johnson@arkansasedc.com

リチャード・イベール
プロジェクトマネージャー
501-682-7313
richard.eberle@arkansasedc.com

スティーブ・ジョーンズ
不動産コーディネーター
501-682-7311
sjones@arkansasedc.com

ニール・ジャンセン
アジア事務所、ディレクター
njansen@arkansasedc.com

コーネリウス・シュニッツェラー
ヨーロッパ事務所、ディレクター
cschnitzler@arkansasedc.com





アーカンソー州経済発展庁 | ArkansasEDC.com | 1-800-ARKANSAS
1 Commerce Way, Suite 601, Little Rock, AR 72202